

# かさかけ 公民館だより

編集  
笠懸公民館報編集協力員会  
みどり市笠懸公民館  
発行  
みどり市笠懸公民館  
〒379-2311  
みどり市笠懸町阿左美1581-1  
電話：0277-76-2211  
FAX：0277-76-2836  
Eメール：kouminkan  
@city.midori.gunma.jp



▲館報編集協力員の皆さん

## 全国館報コンクールで「銀賞」受賞!!

### より良い館報を目指す

全国の公民館職員の広報力アップを図るため、全国公民館連合会が主催している第8回全国公民館報コンクールで『かさかけ公民館

だより』が銀賞を受賞しました。このコンクールは2年に1度開催され、全国の公民館が、公民館や地域の活動

を情報発信する手段として発行している公民館報を、内容やデザイン、発刊状況など、さまざまな観点から審査し、評価するものです。今回の応募総数は148件。その中から金賞が3館、銀賞が9館、審査員賞が4館、奨励賞が12館選出されました。

『かさかけ公民館だより』

は過去にこのコンクールで奨励賞を2回受賞していますが、銀賞に選ばれたのは初めてです。

この受賞に対し、館報編集協力員会の高野会長は「記事が書けなくて辛いつきもありましたが、日々の活動が評価され、充実感とまた頑張ろうという気持ちになりました。」



▲今年度発行した館報

次は金賞を目指して、みんなでより良い公民館だよりを発行していきたいです」と話していました。

笠懸公民館報は、編集協力員9人と公民館職員が協力し、毎月末に発行しています。活動に興味のある方や意見等がありましたら、笠懸公民館までご連絡ください。

なお、2月末発行予定であった館報は、公民館の休館により編集作業が行えなため、休刊とさせていただきます。

## お知らせ

2月末発行の館報は休刊します



みどモス

# サンタさんにご挨拶

## 楽しいクリスマス会に



第7回お母さんと一緒教室が12月18日(金)笠懸公民館で開催されました。今回はクリスマス会です。会場の和室は、根岸先生と公民館職員がきれいに飾りつけをし、クリスマスムードたっぷりの部屋になっていました。



### ▲ お母さんのひざの上で一緒に製作

お母さんと子どもたちは画用紙で作ったクリスマスツリーに、サンタさんや雪だるまを貼りつけていました。音楽に合わせて鈴やタンバリン、トライアングルを使い、一緒に演奏しました。先生のエプロンシスター「おおかみと七匹の子やぎ」のお話もお母さんたちの紙芝居もしっかり聞いていました。クリスマス会が盛り上がる中、真っ白いおひげのサンタさんが登場です。子どもたち一人ひとりにプレゼントを渡していました。最後に根岸先生にも「ハイ、どうぞ」とプレゼントを渡していました。

クリスマス会は、サンタさんと一緒に記念撮影をして終了です。

今回は新型コロナウイルス対策として、歌を楽器演奏に変えたり、会食はしないなど例年とは違いましたが、楽しいクリスマス会になりました。



▲ サンタさん、ありがとう

## 大掃除、懇談会をやむなく中止に

### 利用者の会 理事会

第5回みどり市笠懸公民館利用者の会の理事会が12月3日(木)に開催されました。新型コロナウイルスの感染が拡大し、群馬県の警戒度が2から3に引き上げられたことに伴い、予定されている事業の方針について報告、協議されました。また中山笠懸公民館長より今後の公民館利用における注意点が話され、各利用団体へもお願いをするとのことでした。

事業の実施については無理をしないことを共通の認識とし、オンラインシステムの活用を踏まえ、検討することになりました。12月13日(日)に予定されていた笠懸公民館の大掃除は中止が決定され、和室の障子貼りだけを利用者の会理事の平山さんと笠懸町婦人会、公民館職員が協力して行うこととなりました。

また令和3年1月31日(日)の開催に向け、協議されていた利用者懇談会についても中止が決定されました。代替案として理事から実態調査等を行うのはいかがでしょうか、という意見も出されました。いこいの広場は、新型コロナウイルスの感染状況を注視しながら、実施に向けて準備することになりました。市民が一丸となって取り組み、これ以上感染が拡大しないように努力する必要があります。

○第126回  
3月中に開催予定詳細は未定  
佐昇会 舞昇会

# 少人数で障子を貼り替え みんなの公民館をきれいに

みどり市笠懸公民館利用者の会(利用者の会)の理事と笠懸町婦人会の協力の下、12月13日(日)笠懸公民館和室の障子の貼り替えを行いました。

本来この日は、利用者の会が主催する公民館の大掃

除が行われ、笠懸公民館を利用する団体・サークルから1人が参加し、公民館周辺の屋外を清掃する予定でした。それが新型コロナウイルスの影響で中止になったため、破れている障子だけでも貼り直そうというこ

とで、作業が行われることになりました。協力してくれた皆さんが手際よく貼り替えてくれたおかげで、約30分で作業は終了しました。皆さんの協力があるから、きれいな公民館が使えるのだと感じました。



▲ 真剣な表情で協力し障子貼り

## 「コロナ禍の公民館

### みどり市笠懸公民館利用者の会 vol.3

令和2年は新型コロナウイルス感染症により、笠懸公民館は2度にわたリ、休館に追い込まれました。

公民館の休館は、公民館の持つ「つどろ」「まなび」「むすび」という3つの機能に大きな打撃を与えました。活動が減少したり、休止に追い込まれたサークルもあるようです。地域においては、

納涼祭をはじめとした多くの行事が中止になり、地区公民館の活動も少なくなりました。

このことにより、人と人の繋がりが希薄になり、地域を支えるコミュニティが崩壊するのではないかと心配になります。地域の安全や防災、見守りなどの活動も休止状態になっていて、停滞した組織をもつ一度活性化させるためには多くの

エネルギーが必要ですよ。

活動が少なくなっている今は、どのようにしたら「つどろ」「まなび」「むすび」ことができるのか。活動が可能な時期になったときには、どのようにしたら停滞した組織を活性化できるのか。これらのことを考えて行動するのは、私たち自身ではないでしょうか。自ら行動することこそが社会教育の根幹だと思うのです。

その行動の1つとして、みどり市笠懸公民館利用者の会では、利用者懇談会を開催し、コロナ禍での活動を活性化するための話し合

いを行う予定でした。しかし、群馬県の警戒度が4に引き上がったことなどを考慮し、代替策としてアンケートという形で利用者の皆様からアイデアを募ろうと計画しています。

その結果については何らかの形で公開することになると思いますが、まずは各サークルから、そして公民館全体に、最終的には地域全体へと活動を広げる必要があるでしょう。コロナ禍だからこそ、マンパワーや地域力が試される時なのかもれません。

## アンデス音楽

### 「コンサート

12月12日(土)笠懸公民館交流ホールにおいて、アンデス音楽を楽しむ会のミエルコレスクリスマスコンサートが行われました。

コンサートは休憩を挟み2部構成でした。「コンドルは飛んでゆく」や「VIVAボリビア」など10曲を、曲の説明や南米を旅した時のエピソードなどを交えて披露しました。

顔なじみのお客さんが多く、和やかで温かな雰囲気の中コンサートでした。



▲ 心地良い音色が響く



# 2000年デビュー20歳に！ マスク姿の新成人

コロナ禍の中、令和3年みどり市成人式が、1月10日(日)笠懸野文化ホール（P A L）にて2部制で挙行されました。

午前は大間々・東地区、午後は笠懸地区と分散し、対策としてCOOYのアプリ取得、検温、消毒、座席も間隔を空けて密にならないうよう工夫されていました。式典は約30分程度で、市長の式辞や新成人の代表による二十歳の誓いなどが行われ、今年は最後に恩師によるビデオレターが放映さ



▲ 素敵な笑顔と晴れ着で友達と

えた喜びと教育委員会の職員に感謝の気持ちでいっぱいだと話していました。出席者の1人に「夢は何か？」と聞いたら、「大学で野球をしていて将来は野球の選手

れました。新成人は静かに懐かしんでいました。

また新成人621人を祝い、みどり市出身で成人式花火実行委員会の灯屋煙火店が、17時40分から5分間、みどり市内で花火を打ち上げました。冬の澄みきった夜空に大輪の花火が美しく輝いていました。

新型コロナウイルスの感染が拡大している中、県内外で成人式が中止や延期になるところもありました。会場にいた新成人は、成人式ができたこと、仲間と会



になりたい」と語っていました。実現すると良いですね。早く平穏な日常がくることを心より願います。



## コラム 豆電球



### 今川焼の今川って何の今川？

寒くなってくると、温かいスイーツが食べたくなるものだ。温かいアングと生地の絶妙なマッチングの和スイーツは日本人の舌をつならせるものだ。今川焼もそのひとつでもある。

今川焼は、水でといた小麦粉でアングを包み、焼いた菓子のごとで、地域によっては「太鼓焼き」とか「黄金焼き」とも呼ばれているようだ。

太鼓焼きは、太鼓のような形をしているから黄金焼きは焼くと黄金色になるからで、これらは

実にわかりやすいネーミングだ。

では、「今川焼」という名前は？桶狭間の合戦で織田信長に敗れた戦国大名の今川家は、何の関係もなく、江戸の神田に今川橋という橋があり、そこで売っていたことから、売った名前なのだ。この菓子が生まれたのは江戸末期のことだから、今川義元は見たこともなかったはずである。

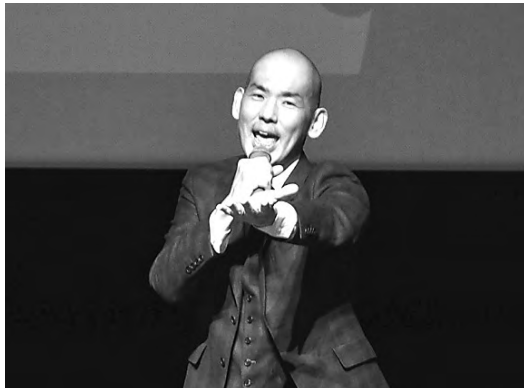
ちなみに、ドラ焼きは小麦粉や卵で作った二枚の皮の間にアングをはさんだもの。こちららは、打楽器の銅鑼の形をして、非常にかりの名前です。

# 支え合い、自分らしく 男女共同参画社会を目指して

みどり市男女共同参画啓発作品コンテストの表彰式および講演会が、12月5日(土)笠懸野文化ホール(PAL)で開催されました。

この事業は男女問わず、誰もが支え合い、自分らしく生きるために男女共同参画の実現に向けて毎年行われているものです。

須藤市長の挨拶の後、男女共同参画社会を表したワンフレーズ作品について小学生高学年の部、中学生の



▲ 講演会后、歌を披露する木山さん

部、一般の部の9人が表彰されました。表彰式終了後、NHK紅白歌合戦にも出場した歌手の木山裕策さんを迎え、みどり市男女共同参画講演会がありました。演題は「今あらためて見直す家族の絆・感謝の想い」コロナに負けな「my sweet home」です。小さな頃から歌うことが大好きだった木山さんは38歳の時、甲状腺がんが判明。医師から「声が出なくなるかもしれない」と言われ、懸命の努力の結果、歌う事ができるようになりました。がんになって気づいたことは、家族との絆。子育てと家事は分担し、家族みんなでやる事など、あたたかな家族のあり



▲ コンテストの表彰者が壇上へ

方を伝えました。

講演終了後、歌を披露。美しい声はホールいっぱい流れ、来場者は幸せなひとときを味わいました。

### ● 最優秀賞

小学生高学年の部

差別なく 協力し合おう何事も 男女で築く 豊かな社会

笠懸小6年 石原 一

中学生の部

「一緒にしよう」 家事も仕事も 男女で協力 大間々中3年 井出 創己

一般の部

男女で築こうくらしの輪素敵な社会にあなただの勇姿 大間々町 小島 和代

# こんなのができたよ!

## 学校で作った作品を展示

12月3日(木)から8日(火)まで笠懸公民館ロビーとふるさとギャラリーでみどり市小中学校図工・美術・理科・自由研究作品展が開催され、たくさんの方々が展示されました。

銀河鉄道の夜や童話の中の登場人物・動物・風景をイメージして描いた絵。ペ

に乗った紙粘土の和菓子は、思わず「おいしそう」と手に取りたくなるようでした。お金を出せば欲しいものが買える時代に、不用になつた色々な材料を使って物作りをすることの大切さを大事にしてもらいたと思います。

ットボトル・ダンボール・お菓子の空き箱等を利用して作った動物園や迷路。紙袋を使った人形等さまざまな材料を利用して工夫を凝らした作品が数多くありました。

他にも木工

作品、今ならではの絵文字、手作りのお盆



▲ 親子で子どもの絵を見に来ました



## 簡単だけど大事な訓練

### 笠懸町第二区防災訓練

11月29日(日)笠懸町第二区で防災訓練が行われ、100人以上の参加がありました。新型コロナウイルスの影響で大勢を集めての避難訓練や消火訓練が難しい中、今回は防災散歩を行いました。

9時半に震度6強の地震が発生したと想定し、一時避難所である二区公民館に徒歩で集合し、避難経路や



▲ 検温と手指消毒をする参加者たち

危険箇所の確認をしました。参加者は公民館に到着後、受付で検温と手指の消毒をしました。アンケートに回答し、記念品と非常食を受け取り、解散するという簡単な訓練でした。

今年度はイベントができず、なかなか顔を合わせる事ができなかった住民同士が「久しぶり、元気？」などと声を掛け合っている姿も見られました。

不要不急の外出を避け、限られた人との会話のみでは息苦しい、そんなコロナ禍の中で継続し防災訓練を行うことで住民のつながりと防災意識の向上に役立てばと思います。

(二区防災委員会副会長 杉山 巖史)

## クリスマス定番のお菓子作り

### 久々に会えたね!!

桐生地区農業指導センター主催で桐生・みどり市地域で活躍する女性農業者が12月16日(水)笠懸公民館料理実習室でクリスマスの伝統菓子のシュトーレン作りをしました。

参加者は桐生地区農村生活アドバイザー協議会や若手女性農業者グループ「カラーズ」のメンバーら10人。講師は同協議会とカラーズ

のメンバーでもある櫻井細香さんです。

材料は地元のや柿チップ、干しブドウなどを使用し、黒保根産小麦粉に練り込んで発酵、焼き上げました。シナモンパウダーや粉砂糖をかけてできあがり。

焼きあがる間、折り紙でクリスマスオーナメント作りもしました。参加者は「久しぶりに会えた仲間と農業



▲ 講師がお手本を

### 防災を考える④

#### 「非常食」

防災を考える時に真っ先に思い浮かぶのが、非常持ち出し袋や備蓄食料などではないでしょうか。いざという時にすぐに持ち出せる貴重品、非常食、医薬品、生活用品、懐中電灯やラジオ、充電器などをひとまとめにして準備することは大切です。

コロナ禍の今は、一緒にマスク、消毒液、体温計などの感染対策用品や、換気が必要な避難所では上着や毛布などの防寒対策も必要です。備蓄食料も非常食だけでなく、普段から食べ慣れている物を少し多めに買って置き、使ったら使った分だけ買い足して常に一定量をストックしておく、ローリングストックもお勧めです。面倒だと思われる方には、7年保存食や10年保存水な



なんていうものもあります。自分に合った方法で無理なく備えましょう。



投稿

新年のあいさつ

FUYUMI

皆さん、新しい年の初めに「あけましておめでとうございます」となんで言うのかご存じですか？

わたしは、「無事に新しい年を迎えられたから」だと思っていました。

致知出版社の『開運#年中行事はじめました』によ

このコーナーは、市民のみなさんの交流の場です。サークルの会員募集やイベントのお知らせ、投稿など、何でも原稿をお寄せください。(しめきり毎月10日)

ると「あけましておめでとうございます」は、年神様への言祝ぎです。言祝ぎの意味は「何かを祝って慶びの言葉を言うこと」

年神様(作物の実りをつかさどる農耕の神様)が新しく生まれ変わって、新しいパワーをわたしたちに吹き込んでくれます。だから、生まれ変わった年神様に対して、「おめでとうございませす」とお祝いの言葉を伝えるのです。

お祝いを言うほうも嬉しいですが、神さまも「わかっておるな。今年もいっしょに頑張ろうな」と喜ばれるはず。

年神様が宿られているという鏡もちに向かって言うわけはありません。

お正月の朝に起きたら、家族に「あけましておめでとうございます」外に出て知り合いと出会ったら「あけましておめでとうございませす」離れて住む両親に電話で「あけましておめでとうございます」

神様にお伝えするためには、声に出して言うことが大事です。

笠懸短歌サークル

十二月例会より



古木にも吾と同じく疲れあり水やり土かけ庭師に従ふ  
なつかしく昭和の時代よみがえるみかんの木箱に思い出うかぶ  
山茶花は今をさかりと咲き誇りうららの秋の夕暮れ早し  
今も又真夜に痴れし電話鳴り波立つ心で薄情となる  
咲き終へし皇帝ダリヤを切り倒す夫の遺志継ぎ吾が責と受け  
ワクチンの始まるニュース白肌に深々射すを痛ましと見つ  
兄二人すでに世になく父の姓継ぐはわれのみ柀の咲く

- 上村 征子  
上山 利夫  
橋内 文夫  
久保田茂子  
近藤ふさ子  
関口 定夫  
平山 勇

「かさかけ公民館だより」を一緒に作りませんか？

かさかけ公民館だよりとは

公民館活動や学習情報、地域の身近な情報を発信し、市民の学習文化活動や地域づくりに役立てるために笠懸公民館が発行している館報です。

応募資格

- ・みどり市在住・在勤  
・取材・記事の執筆、校正などの編集作業が可能な方

主な活動内容

- ・かさかけ公民館だよりの企画と編集  
・取材と記事の執筆  
・月3回の会議(企画、編集、校正)

※詳細は笠懸公民館までお問い合わせ下さい

年神様は大きな存在ですが、そこにいて、わたしたちのお祝いの言葉をちゃんと聞いておられるはずと書いてありました。日本の風習には意味があるものです。文明社会がどんなに進んでも、後世に受け継いでいきたいものです。



笠懸公民館喫茶コーナー

ぺちやくちゃ 休業のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和3年1月から当面の間、営業をお休みします。ご理解とご協力をよろしくお願いします。

※問合せ：みどり市社会福祉協議会(電話 76-4111)

# 四季の会 十二月句会



孫来る予定は変更大晦日  
 今日中に仕上げの着物除夜の鐘  
 寒月や夫の声聴く夢のあと  
 鮫鱈の鍋を囲みし夕厨  
 孫二人吾家のみかん採らせをり  
 紅白の南天実る吾が狭庭  
 捨て切れぬ過疎の我が家の冬囲ひ  
 仕事終へ柚湯につかる至福かな  
 妻を連れ秩父の里の冬座敷  
 峠茶屋枯葉を踏みし七曲がり  
 金婚の約束中止冬の旅  
 醉漢の吾に優しき妻と除夜  
 朝焼けのレイククルーズ鴨の群れ  
 いさぎよく庭の枝切る年の暮れ  
 スキップする下校の子らや冬帽子  
 芋焼の思ひ出あまた落葉掃き  
 寒雀庭の餌場に二度三度  
 冬の市舶来の布買ふ一日  
 気忙しく出前の多き師走かな  
 煤払ひ手間ひま掛くる夫の部屋  
 冬びより観覧車から子等の声  
 片足に障害を持つ寒鴉  
 峡の冬郷土料理に舌づつみ  
 利根川の渡し場に舞ふ冬の霧  
 孫の歩にゆるりと合はず冬の蝶  
 美容師のハサミのリズム冬日和  
 忘れぬ真珠湾攻撃われ十五  
 名刹の羅漢の寺や除夜の鐘  
 綿入れの母が縫ひ上ぐちゃんちゃんこ  
 兄弟で師走の現場やり急ぐ  
 やはらかき陽射しに枯野駆くる子ら  
 年の暮術後に染むる茶髪かな  
 入院のピアスの少年古暦

佐藤 小春  
 東宮 春水  
 横倉 雅  
 吉田 和義  
 糸井 初音  
 徳田 夕子  
 糸井 梅光  
 新羅 光海  
 冠 二郎  
 金井 漢江  
 金井 英磨  
 糸井 佳酔  
 窪田 友美  
 高野 光詢  
 前原 紫蘭  
 家住 紫香  
 中谷 邦女  
 窪田 劍邦  
 小林 狐一  
 小林 華笑  
 村田 紅蘭  
 韓 百日紅  
 石原 青蓮  
 山本 草秋  
 楮沢 春蘭  
 金井 光順  
 須田 仙寿  
 遠藤 勝龍  
 童 鳥海  
 村田 小町  
 宇野 希子  
 宇野 勘大  
 金 光月

## 投稿

### テクテクお城歩き(17)

#### 「江戸城」 歩遊人

東京にある日本百名城は江戸城と八王子城の2つ。江戸城には縄張りの中に現在皇居があり、終日、観光客等で賑わっています。文献によれば、江戸城は1457年、太田道灌によって築かれたとあります。豊臣秀吉の関東平定後、江戸に入府した徳川家康は征夷大将軍(1605年)になると、江戸城を近世城郭へと改築に着手したといえます。秀忠、家光と三代にわたり、全国の諸大名を動員して徳川将軍家にふさわしい壮大な居城になったようです。

田安門から入れば江戸時代の石段が現存する清水門。雁木坂や清水水門、そして、和田倉噴水公園近くから望む、巽櫓・富士見櫓・



▲ 江戸城の天守台跡



桔梗門は風雅なたたずまいですね。巽櫓は二重櫓として全国的に最大級の規模といます。富士見櫓は明暦3年(1657年)の大火によって天守が焼失した以降、天守代用にされたといえます。二重橋や天守閣跡、そして、石垣の野面積み、算木積み、土塁式など江戸の香りを感ずることができるところです。

## ちよつと一息



最近、漢検●級の本を買いました。

恥ずかしいので級は言いませんが、試験を受けるためではありません。

読めるけど、いざ、書くとなると「ここは日だったか、目だったか」と細かい部分があいまいで、これで良かったのかなとスマホで検索したり辞書で調べたりします。

周りの人に聞いたたりして恥ずかしい思いをしたこともありすが、「よくあることで皆、同じような経験してるよ」と慰めてくれました。

この文もスマホと辞書が友達です。テレビのクイズ番組が好きで良く見ます。難読漢字や書き方等を知ると何となく得をしたような気がします。

ボケ防止と、●歳の学習いで頑張つて検定試験受けようかな？

欲張つて百人一首も覚えたいなあと思つていま